

我孫子市消費者の会

お知らせ

2016年1月20日 第41期 No. 10-474

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

新年おめでとうございます。気候は穏やかなお正月でした。いかがお過ごしでしたか？

スキーツアーバスの事故は心が痛みます。また、世界の情勢は昨年から憂慮すべきことが多く、国内問題も含めて落ち着かない気分を引きずっています。今年も後悔しない年にするよう、出来ることを精一杯やりましょう。一緒に。

バス見学会

日時 3月17日(木) 8時20分出発

行先 原爆の図 丸木美術館と小江戸川越

費用 昼食代1,550円+入館料800円

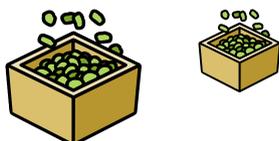
昨年は原爆投下から70年と言うことで、丸木夫妻が書かれた原爆の図がアメリカに渡りました。アメリカでは原爆を使用したから戦争を終えることが出来、多くの人命が救われたと学校でも教えて来ましたが、核保有の根拠として使われてきました。しかしこの絵を見た多くの人から、核は使うべきではないという声が上がって大きな世論になりつつあるということです。

我孫子でも1981年に「憲法を考える市民の集い」の行事として、原画展を開いたことがあります。埼玉県東松山市ですので、なかなか個人で行くのが不便なところ。学芸員の方が15分くらいお話をしてくださいます。この際は是非多くの方のご参加を期待します。

午後は江戸の風景の残る川越で食事を取った後、少し散策の時間があるでしょう。我孫子着4時30分の予定です。

申込は和田(電) 7183-1434へ。

先着40名。



消費生活展

テーマ のびのびタウン♡あびこ

～安全・安心で豊かな明日～

2月6日(土) 2月7日(日) 10:30～16:30

あびこ市民プラザ(あびこショッピングプラザ3階)

*我孫子市消費者の会・子どもの目線で安全を
*暮らしを良くする会・我孫子の保育、さらに充実を

*石けん利用推進協議会・シンプルでいいね、せっけん生活

*エコピュアあびこ・中央のスペースで科学び
*折り紙等の遊びのコーナーも担当します。

チラシを配布しますので、どうぞお孫さんを誘っておいでください。

第40回になった消費生活展

「暮らしからみた社会の充実」を目標に開いてきましたが、第1回は我孫子中学の体育館で行なわれた「我孫子市農業まつり」の一角を借りて開きました。

「我孫子の暮らしを考えよう～次の世代のために～」という、今の消費者の会のテーマはこのときから使われていました。1976年11月7日～8日でした。

第1回の資料は手書きガリ版です。この「はじめに」を転載します。前会長の豊島貞子さんの文章です。

古い歴史があり、自然の景勝に恵まれたわが町あびこ

南に手賀沼を擁し、北には雄大な利根川の流れる水と緑のふるさとあびこ

かつて文人の往来も多く、文学の里でもあるこ

の地は都心への交通も便利になり、移り住む人の数も増えて、鄙びた趣はうすれ、昨今とみに近代都市化しつつあります。

それと同時に私たちの暮らしの周辺に、さまざまな問題も出てきました。

手賀沼は汚染で有名になっています。ゴミ問題もこれからの大きな課題でしょう。食卓に安全宣言を出せるのもいつの日か〜。

台所をあずかる私たちは、家族の健康を願い、住みよい町づくりを望んで少しずつ学んできたものを、ここに、ささやかですが展示いたしました。

どうぞ一緒に考えてください。

そして、テーマは

・手賀沼汚染の問題

合成洗剤をヤメテ石けんを使う

・毎日のたべものの中から

タール系着色料

発色料

酸化防止剤

・表示をよく見て

・蛍光増白材とは

・プラスチック容器について

・ゴミ問題

と書かれていました。

世の中を見回して、少しは良くなっていると思いたいですが???。改善が定着しているのかと問われれば、疑問点が多いですね。

40年を振り返って見ましたが、豊かさを求め、便利を求める生活はリスクとの競争に思えました。

2月定例会

2月1日(月) 13:30~16:00

我孫子南近隣センター 8F 調理室

定例勉強会 認知症についての10分弱のDVDを見ます。

3月定例会

3月7日(月) 13:30~16:00

我孫子南近隣センター 8F 調理室

高齢社会への対応を探る会

先月お知らせしましたが2月の催しを再度記します。(3月6日は映画会・来月案内します)

医療・介護新時代の「終の住処」を考える

〜見直しのポイントを聞いて語り合しましょう

日時 2月3日(水) 13:30~16:00

会場 アビスタ・ホール 先着130人

裏面参照

県民提案事業終了

「認知症でも安心して暮らせる地域を学校から作ろう」という今年の消費者の会の県民提案事業(消費生活の安定及び向上に向けた県民提案事業)は1月14日(木)、中央学院大学の法学部、福嶋教授の「総合講座A」で行い、小学6年、中学3年の授業と3ヶ所の事業を終わることが出来ました。

学生の感想文には「認知症の人には怒らないで優しく接することが大切と言うことが良くわかった」など、真面目なものが多くありました。

電力小売の全面自由化に関する説明会

2月10日(水) 13:30~15:00

千葉県消費者センター 2Fホール(南船橋)

経済産業省職員による説明会、主催は千葉県

申込 先着200名 1月29日締切

T 043-223-2292 F 043-221-2969

場所等のお問合せは和田 7183-1434 へ。

高齢者の生活支援を考える講座

27年度「地域活動はじめの一步講座」

主催:あびこ市民活動ステーション

企画・実施:あびこ市民活動ネットワーク

2月1日から8回の講座が開かれます。チラシを配布しますので、ご参加ください。

会員の移動

入会:藤波嚶子さん 270-1163 久寺家2-11-7

電 7184-3836

転居退会:小澤明日美さん(柴崎台から印西市)